

根株診断カルテ（レジ）

No. 5		街路樹カルテ番号：		事務所名：国立市道路交通課									
路線名		矢川通り		樹木医名				診断日		2024 年 12 月 4 日			
樹木番号		13		樹種名		サクラ		樹高	11.0m	幹周	252 cm	枝張	12.0m

測定高さ		0.1m		測定直径		1 94.0 cm ⇄ 73.0 cm		機種名		PD600	
俯角		40°		補正直径		1 122.7 ⇄ 95.3 cm		測定位置写真			

想定断面図

①

②

③

④

t/R 率		各測定方向の t/R 率と t/R 率の計算式									
①		0.182 (11) / (122.7/2-1)									
③		0.147 (8.8) / (122.7/2-1.5)									
②		0.338 (15.6) / (95.3/2-1.4)									
④		0.322 (15) / (95.3/2-1)									

腐 朽 空洞率 (%)		58.3 %									
		空洞率計算式 (122.7-1-1.5-11-8.8) + (95.3-1.4-1-15.6-15)) 2 (122.7-1-1.5) + (95.3-1.4-1)									

所 見	
根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。特に①③方向では、腐朽空洞化の進行により、健全材が薄くなっている。	

測定結果	
------	--

凡 例	▶：データの終点	■：腐朽(空洞)部	bark：樹皮	intact：健全	decay：腐朽(空洞)部	◀：データの開始
-----	----------	-----------	---------	-----------	---------------	----------

根株診断カルテ（レジ）

No. 6

街路樹カルテ番号：

事務所名：国立市道路交通課

路線名	矢川通り	樹木区名		診断日	2024 年 12 月 4 日
樹木番号	15	樹種名	サクラ	樹高	9.0m
				幹周	187 cm
				枝張	10.0m

測定高さ	0.2m	測定直径	1 66.0 cm ⇄ 54.0 cm	機種名	PD600
俯角	40°	補正直径	1 86.2 cm ⇄ 70.5 cm	測定位置写真	
想定断面図 					
白枠：健全部 黒枠：腐朽部					

t/R率	各測定方向の t/R率と t/R率の計算式				
	① 0.294	(12.2) / (86.2/2-1.6)	② 0.090	(3.1) / (70.5/2-0.9)	
	③ 0.325	(13.7) / (86.2/2-1)	④ 0.211	(7.2) / (70.5/2-1)	
腐朽空洞率 (%)	58.1	空洞率計算式 $\left(\frac{86.2-1.6-1-12.2-13.7}{86.2-1.6-1} + \frac{70.5-0.9-1-3.1-7.2}{70.5-0.9-1} \right) \div 2$			

所見
根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。特に①②④方向では、腐朽空洞化の進行により、健全材が薄くなっている。

測定結果					
凡例	▶：データの終点	■：腐朽(空洞)部	bark：樹皮	intact：健全	decay：腐朽(空洞)部
					◀：データの開始

腐朽診断カルテ (レジ)

No. 2		街路樹カルテ番号:		事務所名: 国立市道路交通課					
路線名 矢川通り		樹木医名		診断日 2024 年 12 月 4 日					
樹木番号 29		樹種名 サクラ		樹高 9.5m		幹周 216 cm		枝張 9.0m	
測定高さ 1.5m		測定直径 54.0 cm ~ 64.0 cm		機種名 PD600					
想定断面図		測定位置写真							
t/R率		各測定方向の t/R率と t/R率の計算式							
① 0.192 (5) / (54/2-1)		② 0.290 (9) / (64/2-1)							
③ 0.226 (6) / (54/2-0.5)		④ 0.133 (4) / (64/2-2)							
腐朽空洞率 (%)		空洞率計算式							
62.2 %		$\left(\frac{54-1-0.5-5-6}{54-1-0.5} + \frac{64-1-2-9-4}{64-1-2} \right) \times 100 = 62.2\%$							
所見		幹に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。							
測定結果									
凡 例		▶: データの終点 ■: 腐朽(空洞)部 bark: 樹皮 intact: 健全 decay: 腐朽(空洞)部 ◀: データの開始							

根株診断カルテ（レジ）

No. 7

街路樹カルテ番号：

事務所名：国立市道路交通課

路 線 名	矢川通り	樹木匠名				診断日	2024 年 12 月 4 日		
樹木番号	30	樹 種 名	サクラ	樹高	9.5m	幹周	214 cm	枝張	7.0m

測定高さ	0.1m	測定直径	1	84.0 cm	75.0 cm	機種名	PD600
俯 角	40°	補正直径	1	109.7	97.9 cm	測定位置写真	

想定断面図



☐ 白桦：健全部

■ 黒杵：腐朽部

①



②



13



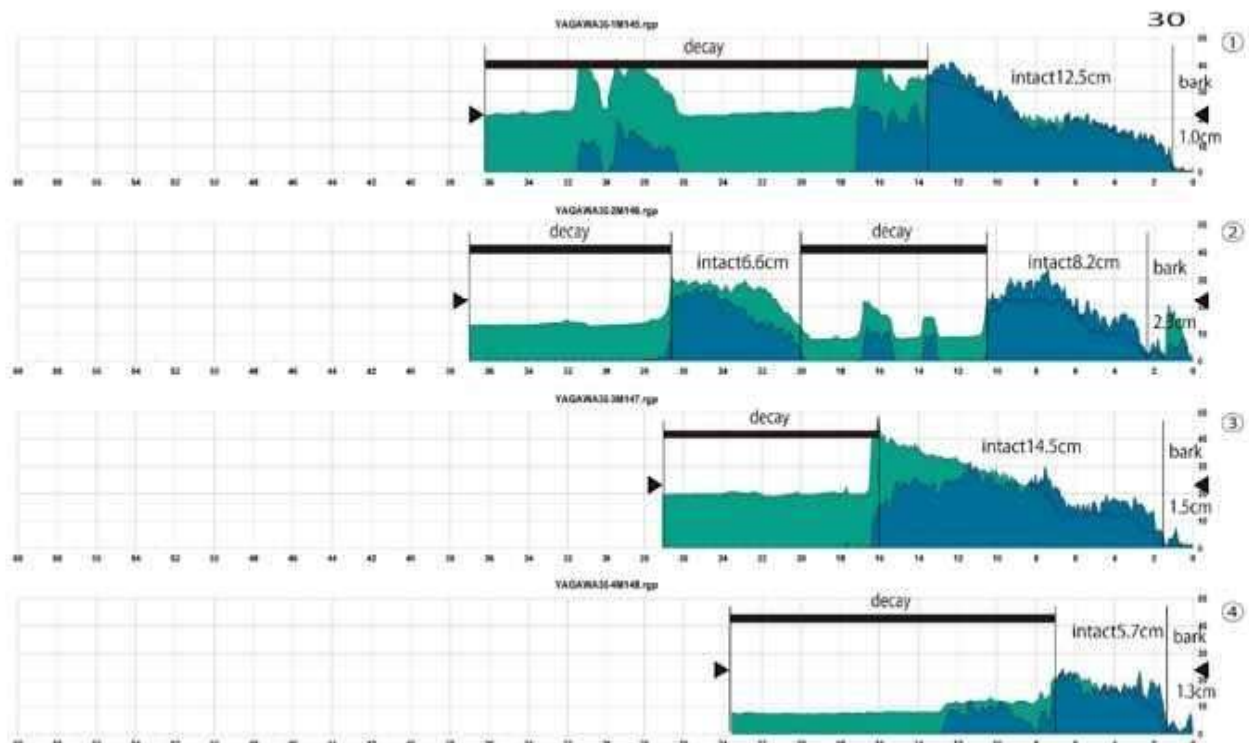
t/R率	各測定方向の t/R率と t/R率の計算式			
	① 0.232 (12.5) / (109.7/2-1)	② 0.317 (8.7+6.6) / (97.9/2-2.3)	③ 0.272 (14.5) / (109.7/2-1.5)	④ 0.119 (5.7) / (97.9/2-1.3)

腐 朽 空洞率 (%)	58.4 %	空洞率計算式 $\left(\frac{109.7-1.5-12.5-14.5}{109.7-1.5} + \frac{97.9-2.3-1.3-8.2-6.6-5.7}{97.9-2.3-1.3} \right) \div 2$
-------------------	--------	---

所見

根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。特に①③④方向では、腐朽空洞の進行により、健全材が薄くなっている。

測定結果



凡 例 ▶: データの終点 ■: 腐朽(空洞)部 bark: 樹皮 intact: 健全 decay: 腐朽(空洞)部 ◀: データの開始

根株診断カルテ (レジ)

No. 8		街路樹カルテ番号:		事務所名: 国立市道路交通課								
路線名	矢川通り		樹木医名			診断日	2024 年 12 月 4 日					
樹木番号	32		樹種名	サクラ		樹高	9.0m		幹周	237 cm	枝張	7.5m
測定高さ	0.2m	測定直径	1 87.0 cm ⇄ 64.0 cm		機種名	PD600						
俯角	40°	補正直径	1 113.6 ⇄ 83.5 cm		測定位置写真							
想定断面図 												
t/R率	各測定方向の t/R率と t/R率の計算式											
	① 0.124 (6.8) / (113.6/2-1.9)			② 0.406 (16.3) / (83.5/2-1.7)			③ 0.199 (11) / (113.6/2-1.5)			④ 0.137 (5.6) / (83.5/2-1)		
腐朽空洞率 (%)	62.7 %			空洞率計算式 (113.6-1.9-1.5-6.8-11) + 83.5-1.7-1-16.3-5.6) 2 (113.6-1.9-1.5 + 83.5-1.7-1)								
所見	根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。特に①③④方向では、腐朽空洞化の進行により、健全材が薄くなっている。											
測定結果												
凡例	▶: データの終点 ■: 腐朽(空洞)部 bark: 樹皮 intact: 健全 decay: 腐朽(空洞)部 ◀: データの開始											

根株診断カルテ (レジ)

No. 9		街路樹カルテ番号:		事務所名: 国立市道路交通課					
路線名 矢川通り		樹木医名		診断日 2024 年 12 月 5 日					
樹木番号 34		樹種名 サクラ		樹高 11.0m		幹周 225 cm		枝張 12.0m	
測定高さ 0.2m		測定直径 76.0 cm ~ 94.0 cm		機種名 PD600					
俯角 40°		補正直径 99.2 cm ~ 122.7		測定位置写真					
想定断面図				①					
				②					
				③					
				④					
t/R率		各測定方向の t/R率と t/R率の計算式							
① 0.123		(6) / (99.2/2-1)							
② 0.232		(14) / (122.7/2-1)							
③ 0.242		(11.9) / (99.2/2-0.4)							
④ 0.050		(3) / (122.7/2-1.5)							
腐朽空洞率 (%)		70.5 %							
所見		空洞率計算式 (99.2-1-0.4-6-11.9) + (122.7-1-1.5-14-3) 2 (99.2-1-0.4) + (122.7-1-1.5)							
根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。									
測定結果									
YAGARU34-1M157.jpg									
YAGARU34-2M158.jpg									
YAGARU34-3M159.jpg									
YAGARU34-4M160.jpg									
凡 例 ▶: データの終点 ■: 腐朽(空洞)部 bark: 樹皮 intact: 健全 decay: 腐朽(空洞)部 ◀: データの開始									

根株診断カルテ（レジ）

No. 10		街路樹カルテ番号：		事務所名：国立市道路交通課									
路線名		矢川通り		樹木医名				診断日		2024 年 12 月 5 日			
樹木番号		36		樹種名		サクラ		樹高		11.0m			
								幹周		269 cm			
										枝張		10.0m	
測定高さ		0.3m		測定直径		74.0 cm ⇄ 93.0 cm		機種名		PD600			
俯角		40°		補正直径		96.6 cm ⇄ 121.4		測定位置写真					
想定断面図								① ② ③ ④					
t/R率		各測定方向の t/R率と t/R率の計算式											
①		0.323 (15.6) / (96.6/2)											
③		0.148 (7) / (96.6/2-1)											
②		0.427 (9.4+16.1) / (121.4/2-1)											
④		0.000 () / (121.4/2)											
腐朽空洞率 (%)		60.4 %											
所見		空洞率計算式 (96.6-1-15.6-7) + 121.4-1-9.4-16.1) 2 96.6-1 + 121.4-1											
根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。特に③④方向では、腐朽空洞化の進行により、健全材が薄くなっている。													
測定結果													
凡 例 ▶：データの終点 ■：腐朽(空洞)部 bark：樹皮 intact：健全 decay：腐朽(空洞)部 ◀：データの開始													

根株診断カルテ（レジ）

No. 13		街路樹カルテ番号：		事務所名：国立市道路交通課									
路線名		矢川通り		樹木医名				診断日		2024年12月5日			
樹木番号		44		樹種名		サクラ		樹高	11.0m	幹周	199cm	枝張	8.0m

測定高さ		0.1m	測定直径		1	66.0cm	→	58.0cm	機種名		PD600
俯角		40°	補正直径		1	86.2cm	→	75.7cm	測定位置写真		

想定断面図

①

②

③

④

t/R率	各測定方向の t/R率と t/R率の計算式					
	①	0.240	(9.8) / (86.2/2-2.2)	②	0.493	(3.4+14) / (75.7/2-2.6)
	③	0.000	() / (86.2/2)	④	0.396	(3+12) / (75.7/2)
腐朽空洞率 (%)	53.5	空洞率計算式				
		(86.2-2.2-9.8) + (75.7-2.6-3.4-14-3-12)) 2				
		(86.2-2.2) + (75.7-2.6)				

所見

根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。特に①③方向では、腐朽空洞化の進行により、健全材が薄くなっている。

測定結果

YAGARA44-1M101.rgp

YAGARA44-2M102.rgp

YAGARA44-3M103.rgp

YAGARA44-4M104.rgp

凡例 ▶：データの終点 ■：腐朽(空洞)部 bark：樹皮 intact：健全 decay：腐朽(空洞)部 ◀：データの開始

腐朽診断カルテ (レジ)

No. 6

街路樹カルテ番号:

事務所名: 国立市道路交通課

路線名	矢川通り	樹木区名		診断日	2024 年 12 月 5 日
樹木番号	58	樹種名	サクラ	樹高	12.0m
				幹周	186 cm
				枝張	8.0m

測定高さ	1.2m	測定直径	50.0 cm ~ 60.0 cm	機種名	PD600
想定断面図		測定位置写真			

t / R 率	各測定方向の t / R 率と t / R 率の計算式			
	① 0.208	(5) / (50/2-1)	② 0.297	(8.4) / (60/2-1.7)
	③ 0.000	() / (50/2)	④ 0.247	(7.2) / (60/2-0.8)
腐 朽 空洞率 (%)	65.1	空洞率計算式 (50-1-5 + 60-1.7-0.8-8.4-7.2) / 2 (50-1 + 60-1.7-0.8)		

所見
幹に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。

測定結果					
凡例	▶: データの終点	■: 腐朽(空洞)部	bark: 樹皮	intact: 健全	decay: 腐朽(空洞)部

腐朽診断カルテ（レジ）

No. 7

街路樹カルテ番号：

事務所名：国立市道路交通課

路線名	矢川通り	樹木区名		診断日	2024年12月5日
樹木番号	62	樹種名	サクラ	樹高	11.0m
				幹周	141cm
				枝張	9.0m

測定高さ	1.6m	測定直径	1	54.0 cm	→	42.0 cm	機種名	PD600
想定断面図							測定位置写真	
62 車道							①	
②							③	
④							④	
白枠：健全部								
黒枠：腐朽部								

測定結果							
------	--	--	--	--	--	--	--

凡例	▶：データの終点 ■：腐朽(空洞)部 bark：樹皮 intact：健全 decay：腐朽(空洞)部 ◀：データの開始						
----	--	--	--	--	--	--	--

根株診断カルテ（レジ）

No. 15

街路樹カルテ番号：

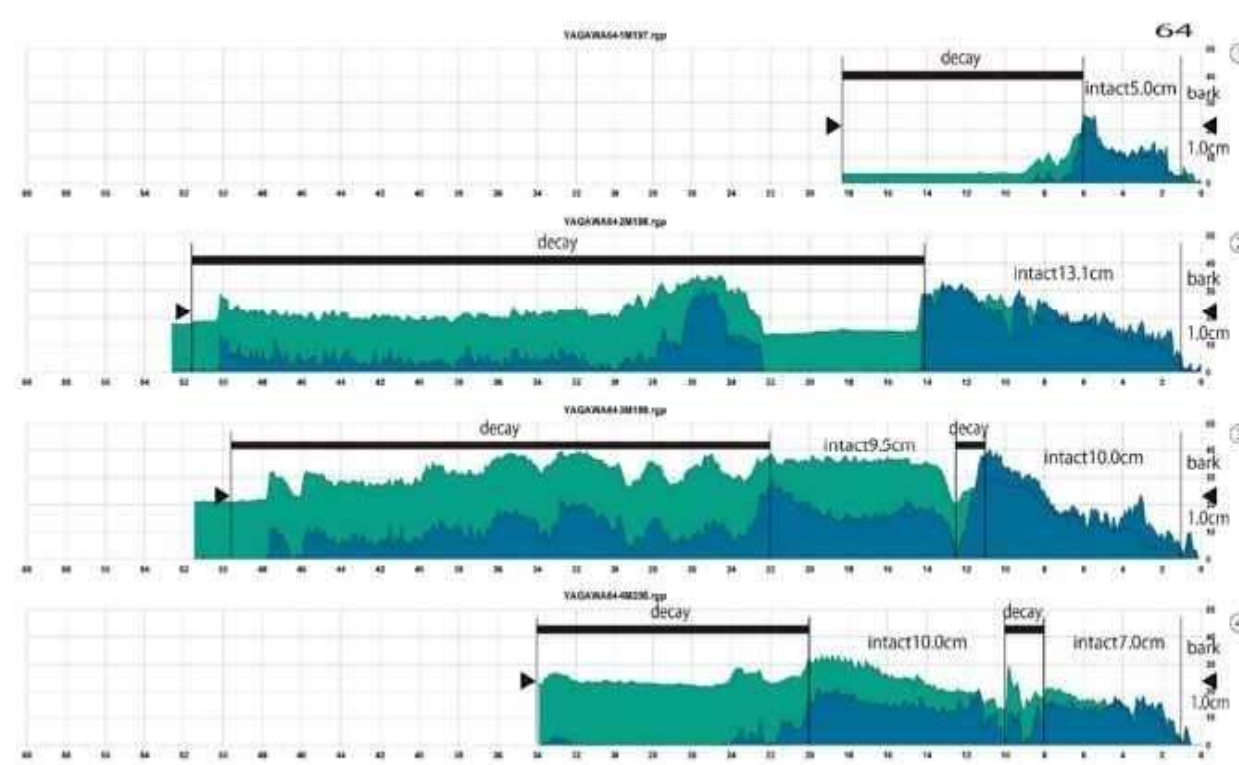
事務所名：国立市道路交通課

路線名	矢川通り	樹木匠名		診断日	2024年12月5日
樹木番号	64	樹種名	サクラ	樹高	12.0m
				幹周	222cm
				枝張	10.0m

測定高さ	0.1m	測定直径	76.0cm	79.0cm	機種名	PD600
俯角	40°	補正直径	99.2cm	103.1	測定位置写真	
想定断面図						① ②
						③ ④
白枠：健全部 黒枠：腐朽部						

t/R率	各測定方向のt/R率とt/R率の計算式					
	① 0.103	(5) / (99.2/2-1)	② 0.259	(13.1) / (103.1/2-1)		
	③ 0.401	(10+9.5) / (99.2/2-1)	④ 0.336	(7+10) / (103.1/2-1)		
腐朽空洞率 (%)	52.5	空洞率計算式 $\left(\frac{99.2-1-1-5-10-9.5}{99.2-1-1} + \frac{103.1-1-1-13.1-7-10}{103.1-1-1} \right) \div 2$				

所見
根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。特に①②方向では、腐朽空洞化の進行により、健全材が薄くなっている。

測定結果						
凡例	▶：データの終点	■：腐朽(空洞)部	bark：樹皮	intact：健全	decay：腐朽(空洞)部	◀：データの開始

根株診断カルテ（レジ）

No. 16

街路樹カルテ番号：

事務所名：国立市道路交通課

路線名	矢川通り	樹木匠名		診断日	2024年12月5日
樹木番号	65	樹種名	サクラ	樹高	12.0m
				幹周	209cm
				枝張	11.0m

測定高さ	0.1m	測定直径	1 60.0 cm ⇄ 96.0 cm	機種名	PD600
俯角	40°	補正直径	1 78.3 cm ⇄ 125.3	測定位置写真	
想定断面図 					
白枠：健全部 黒枠：腐朽部					

t/R率	各測定方向のt/R率とt/R率の計算式				
	① 0.090	(3.4) / (78.3/2-1.6)	② 0.287	(12.9+4.5) / (125.3/2-2.1)	
	③ 0.125	(4.8) / (78.3/2-0.7)	④ 0.217	(13.5) / (125.3/2-0.5)	
腐朽空洞率 (%)	64.5 %	空洞率計算式 $\left(\frac{78.3-1.6-0.7-3.4-4.8}{78.3-1.6-0.7} + \frac{125.3-2.1-0.5-12.9-4.5-13.5}{125.3-2.1-0.5} \right) \div 2$			

所見
根株に非常に大きな腐朽空洞が認められる。現状で倒木の危険性が高いため、撤去・植替えを行うことが望ましい。

測定結果					
凡例	▶：データの終点	■：腐朽(空洞)部	bark：樹皮	intact：健全	decay：腐朽(空洞)部
					◀：データの開始